

広報

あなたの暮らしに笑顔と情報を ゆがわら

Town of Yugawara Public Relations

2013

2

Vol.613

「のぶくんはやんちゃで、ブラックジョークが好きなのよね。養護学校の先生が言ってたわよ」。重度障がいを持つ深澤伸拓ふかざわのぶひろさんに優しく語りかけるのは、彼の生活介護をする地域作業所『たんぽぽ』の関谷典子せきやのりこさん。「障がい者の面倒は親がみるもの、というのは一昔前の考え。今は地域で助け合う時代です。一日介護をして、無事におうちに届けられるとほっとします。」と、関谷さんは笑顔でおっしゃいました。

Contents 主な内容

特集 野に咲いたんぽぽのように

- 早めの申告 確かな納税を … 10
- 防災マップを改訂しました … 13
- ゆがわらフォトニュース … 14
- イベント情報 … 16
- 情報ひろば … 20

地域作業所『たんぽぽ』での
障がい者生活介護 ※関連ページP2~9





特集

野に咲く たんぽぽの ように



住み慣れた地域で、自分らしく生き生きと暮らしたい。その願いは、障がい者にとっても同じこと。

誰もが好きで障がいを持っているわけではありません。

生まれつきのものもあれば、交通事故、病気、社会的ストレスから、

ある日突然、障がいを持つようになる場合もあります。

そのとき、あなたを支えてくれるのは誰ですか。

身近な人が障がい者となったとき、あなたに何ができますか。

人ごとではないと知りつつ、つい目をそむけてしまう

「障がい」という言葉。

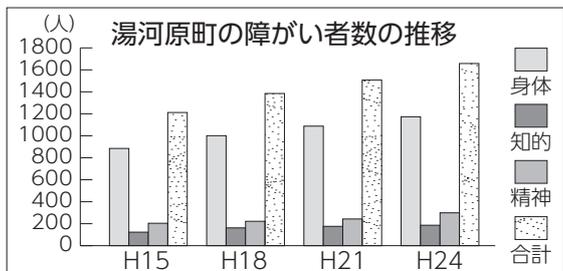
全ての人が願いを叶えられる地域を築くため、

何ができるのか、一緒に考えてみませんか。



第1章 地域作業所『たんぽぽ』がなぜあるのか

【障がい者】身体的または精神的な障がいがあるため、継続的に、日常生活や就労などの社会生活に相当な制限を受ける状態にある人のこと。大きくは「身体」「知的」「精神」の三つに分類され、このうちの二つ以上の障がいを持つ重複障がいのケースもある。最近では、先天性の要素と育った環境が障がいの有無を左右すると言われ、その症状も人さまざま。障がいは一人一人の個性であるとの見方もある。



※身体・知的障がいは障害者手帳の所持者数、精神障がいは自立支援医療(精神通院)医療証交付を表す。

平成24年版障害者白書(内閣府)によると、日本国内の障がい者の人数は、人口10000人当たりで、身体障がい者29人、知的障がい者4人、精神障がい者25人。およそ国民の6%が何らかの障がいを持っていることとなります。

湯河原町においても、障がい者数は増加傾向にあり、平成24年4月1日現在で1658人(同現在の住民基本台帳人口2万6922人から算出すると、町民の6.2%)となります。これは、高齢化率や生活習慣病の発症率の上昇などから、高齢期に身体障がいが生じる割合が高くなっていること、そして、ストレス社会と言われる現代において、

就労などの社会生活への適応困難から精神疾患を引き起こすケースが増えていることなどが、大きな要因です。

このような状況の中、障がい者の自立や、介護する家族の休息の観点から、日中活動する場と住まいの場の分離の重要性が叫ばれ、障がい者通所施設などへのニーズが高まっています。

障がい者の自立と社会参加を目指す地域密着型の作業所

湯河原町地域作業所『たんぽぽ』

神奈川県東部の政令指定都市が福祉の先進地ならば、西に1本川を渡るごとに、施設数やサービスの充実度は

下がる。そう話すのは、町内唯一の障がい者地域作業所・NPO法人湯河原町地域作業所『たんぽぽ』(以下「たんぽぽ作業所」)施設長の鈴木雅之さん。

たんぽぽ作業所は湯河原町地域福祉センターの4・5階に位置し、主に、ボールペンの組み立てなどの内職、お菓子の

製造・販売、カフェの運営などを通じて、障がい者の就労機会を創出したり、重度障がい者の生活介護をしたりしています。

平成5年に知的障がい児の保護者が「湯河原にも作業所が欲しい」と、6畳一間のアパートからスタートし、何度か場所を変えながら、平成14年に現在の場所に移りました。平成18年にNPO法人(特定非営利活動法人)となり、ここ数年では、保護者の

ニーズなどに応え、居宅・訪問介護、移動支援・同行援護、放課後等デイサービスなどの事業を立ち上げてきました。少しづつ、作業所の規模やサービスが拡充していることに

たんぽぽ作業所の主な事業

- 就労継続支援B型**
就労・生産活動の機会を提供し、知識や能力の向上を図る。
- 生活介護**
介護の必要な人に対する日常生活上の支援
- 地域活動支援センター**
創作・生産活動の機会を提供し、社会との交流を促進
- 放課後等デイサービス**
障がい児の放課後の預かり、集団生活への適応訓練など
- 居宅介護事業・訪問介護事業**
居宅での入浴、食事、家事などの日常生活の援助
- 移動支援事業・同行援護**
屋外での移動が困難な障がい者に対する外出の支援

湯河原町地域作業所『たんぽぽ』施設長 鈴木雅之さん



地域福祉センター4階。ここには、たんぼぼ作業所を利用する障がい者(以下「利用者」)の作業スペースや、重度障がいを持つ利用者の介護室、障がい児が放課後に集まる児童室などが並ぶ。その1日は、午前9時15分の朝の会から始まる。利用者と職員が一人一人、「バッチリ」「まあまあ」など、今日の体調を報告。そして、ボールペンの組み立て、イラスト雑巾作り、旅館のタオルセット作り、お菓子作りなど、利用者自身が、その日にやりたい仕事を選んでいく。そして午前10時、それぞれの作業スペースに分かれ、作業を開始する。

作業の様子をのぞいてみると、その表情は真剣そのもの。私語もなく、それぞれのペースではあるが、黙々と作業に取り組む。休憩になれば、お茶をしながら他の利用者と会話するなど、各自くつろいだ時間を過ごす。それは、一般の会社・事業所と比べても何ら変わらない光景。作業時・休憩時、どちらの表情からも、利用者がとても生き生きと、この場所で過ごしていることがうかがえた。

作業は大きく分けて、たんぼぼ作業所が製造・販売するものと、外部から業務を請け負って対価を得るものがある。

気になる内職の単価を尋ねると、ボールペンの組み立ては1本1円50銭、旅館のタオルセットが1本10円とのこと。その単価は決して高くはない。

収益は月に一度、工賃(給料)として利用者の手に渡るが、在籍している35人の利用者で分配すれば、その金額はとても健常者の給料には及ばない。「それでも、まずは仕事があることが大事なのです。」と鈴木施設長は言う。「いろいろな障がい者にたんぼぼ作業所を利用してもらい、働く喜びを味わってもらいたい。そして、作業所内では楽しいことばかりではなく、ときにはトラブルもある。作業所は一つの社会です。良いことも悪いことも、ここで経験してもらいたい。家にずっといるよりも、はるかにここで経験できることがあるのです。」と。

なるほど、この場所に利用者の生き生きとした表情がある理由が、少しわかった気がした。



地域福祉センター4階での作業の様子



①花ふきん400円～②イラスト雑巾70円③アームバンド600円④アクリルたわし200円⑤手作りお手玉300円⑥草木染めハガキ200円。これらの手芸品は、町立湯河原美術館、こごめの湯、ゆうゆうの里、カフェたんぼぼで販売している。

第2章 密着ルポ ～地域福祉センター4F～

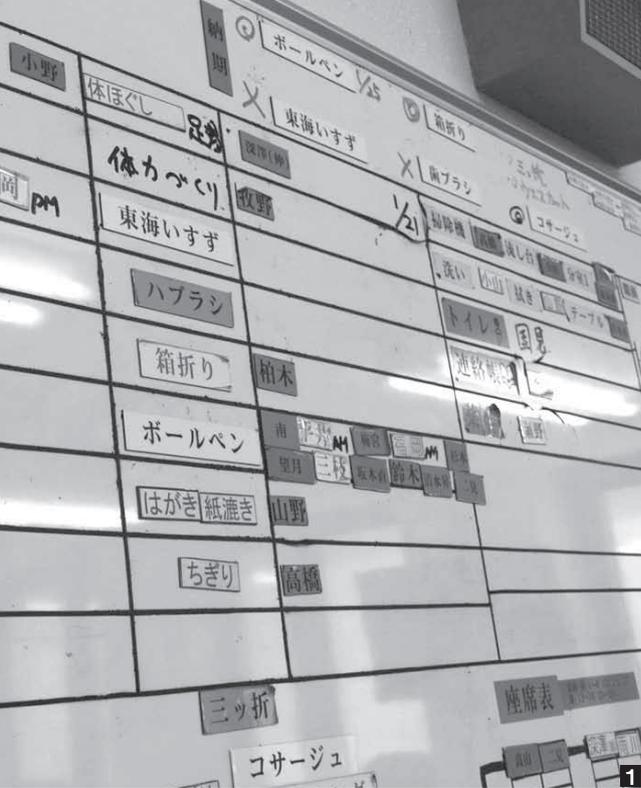
全ての人に 働く喜びを



マドレーヌ、クッキーなどの焼き菓子も利用者による手作り製品(120円)。普段はカフェたんぼぼで購入できるが、梅の宴、ふれあい広場産業祭、ぶらん市などのイベント会場に出店することもある。事前に注文があれば、予約販売も可能。

宮上幼稚園では

昨年から、クリスマス会のプレゼントに、たんぼぼ作業所さんのクッキーを購入しています。手作りでおいしくて、余計なものも入ってなくて安心。かわいらしく包装もしてくれて、園児たちもとても喜んでいました。



1 利用者の名前が貼られたホワイトボード。自主性を尊重し、毎日朝の会で、その日の作業を利用者自身が決める。**2** ボールペン組み立て作業の様子。6種類の部品を組み合わせて一つのボールペンが完成。1本ずつ作る人や、部品を10本分ずつ並べて作る人など、作業のやり方は人それぞれ。まれに芯が出てこないものやインクが出てこないものもあるので、出荷後にクレームとならないよう最後に入念にチェックする。**3** イラスト雑巾づくりで打ち込む小山(こやま)トリ子さん。加齢とともに足が不自由になり、8年ほど前からたんぼぼ作業所へ。主に縫い物など手先の仕事を好む。作業所は、小山さんにとって“生きがい”だと言う。**4** 浴衣を着ているように

見立てた、かわいらしい旅館のタオルセットを作る深澤潮(ふかざわうしお)さん(右)と高山貴久子(たかやまきくこ)さん(左)。作るコツを聞くと、『ここに指を入れて折り返すときれいに行ける』と深澤さんは熱心に説明してくれた。高山さんは、一度民間企業に就職したが、なじみずに家で引きこもっているところを、鈴木施設長の誘いで3年前からたんぼぼ作業所へ。何度も何度も家に足を運んでくれたことがとてもうれしかったと語る。**5** お菓子作りが大好きな雨川明(あめかわあきら)さん。出張販売の際に張り出すポスターは雨川さんの手作り。ポスターの出来が販売数を左右すると思うと、ペンを握る手にも力が入るようだ。

障がい者の保護者の声

安心して暮らすためには
自宅の近くに施設が必要



くどう ゆきえ
工藤 雪恵さん

ダウン症(※1)の障がいのある高校3年生の娘さんを持つ

残された子どものために
ぜひグループホームを



もりおか ゆうこ
森岡 裕子さん

ダウン症の障がいのある高校1年生の息子さんを持つ

初めは隠したいと思った
それは息子のためにはならない



まきの まさこ
牧野 正子さん

肢体不自由(※3)の障がいのある27歳の息子さんを持つ

私 の住む自治体では施設の定員がいっぱいで、現在は娘を東北の高校で寮生活させています。自宅から湯河原が近いので、卒業後はたんぼぼ作業所に預けることも考えています。地域で子どもたちが安心して暮らすには、自宅の近くに施設が不可欠です。

い ずれは親が先にこの世からいなくなります。そのとき心配なのは残された子どものこと。地域の皆さんに助けをいただきながら、住み慣れた湯河原で生活を送って欲しい。そのためにも、今後この町にグループホーム(※2)ができることを願っています。

障 がいを持って生まれた息子を、初めは隠したいと思いました。でも彼が成長し、生きて行くためには、いろいろな出会いや経験が必要だと思い直したのです。学校の先生やボランティアの皆さんとも巡り会い、彼は確実に成長することができました。

※1 体細胞の21番染色体が1本余分に存在し、計3本持つことによって発症する先天性の疾患

※2 病気や障がいなどで生活に困難を抱えた人たちが、専門スタッフなどの援助を受けながら、小人数で一般の住宅で生活する形態

※3 先天性か後天性かを問わず、手足のまひや欠損、あるいは体幹の機能障がいのため、日常の動作や姿勢の維持に不自由があること



窓

から外を眺めると、湯河原の街並みや海が見渡せる絶好のロケーション。昨年12月にオープン1周年を迎えた『カフェたんぽぽ』は、地域福祉センター5階に店を構える。メニューは日替わりランチ500円とドリンクセット200円。ランチはご飯の量が大きい・普通・少なめから選べ、コーヒーなどのドリンクも付く。ポリウムもあり大人の男性でも十分満足できる。1日30食限定ながら、野菜も多くヘルシーで、何よりもおいしいことがうれしい。

ここまでは、どこかの雑誌が紹介する人気カフェのようだが、実はこの店の従業員は精神障がいを持つ。

精神障がい者が身体・知的と大きく違うのは、心の病のため外見での判断が難しいこと。そのため、周囲の理解が得られにくく、相談窓口や就労施設は身体・知的のそれと比べても非常に少ない。たんぽぽ作業所にとって、精神障がい者の就労施設の開設は長年の懸案事項だったが、篤志家の寄付などもあり、平成23年12月16日に、念願のオープンとなった。

「オープン当初、ここで働く利用者には、名前を聞くことも写真撮ることもできない人もいたが、今では自分の病名をはっきりと話せるまでになった。お客さんや一

緒に働く仲間と積極的にコミュニケーションを取ることで、懸命に訓練を積んでいるのです。」と、ボランティアで週に2回カフェを手伝う日野勝代さんは言う。

「肉・魚・野菜、カフェの食材は地元の商店から購入するようにしています。スーパードよりも結果的には高いかもしれない。でも、地域の皆さんにたんぽぽ作業所の取り組みを知ってもらいたい。それは、利用者がこの地域で暮らす中で、『元気に作業所行ってる?』と声をかけてもらえたり、『具合悪

第3章 密着ルポ ～地域福祉センター5F～

カフェたんぽぽへようこそ!!



- ◆営業日時 火～金曜日(祝日休業)
10:30～16:00(ラストオーダー15:00)
(ランチタイム11:30～14:00)
- ◆メニュー
日替わりランチ(ドリンク付き) 500円
ドリンクセット(お菓子付き) 200円
- ◆予約・問い合わせ ☎63-2144



①卵・鳥そぼろ・インゲンの三色丼。具だくさんの豚汁付きがうれしい。②紅茶は好きな種類を選べる。一番人気は『ブルーベリー＆ラズベリーティー』③このロケーションを誇るカフェは湯河原でも指折り

お客様の声



かわさき 川崎 利恵さん
りえ 慈英くん
あんじゅ 安珠ちゃん

月に1回ぐらい、子育てサロンの帰りに食べていきます。おいしいですし、雰囲気も暖かい感じがして、言葉に思いやりを感じる。だから子どもと安心して過ごせる居心地の良さがあります。

そうに歩いていたらよ」と教えてもらえたりと、助けてもらえることにつながります。」と。今では「たんぽぽだから安くするよ」と言ってくれる商店や、お歳暮のハムを無償提供する人もいるそうだ。

精神障がい者の努力と、それを支える周囲の温かさ。それがこの店のランチを一層おいしくする隠し味なのだろう。

わかばやし しげかず
若林 茂一さん



毎月1回開催の鍋会
和気あいあいと
話してみませんか

コーヒー係を務める若林さんは今年で50歳。東京で土木建築業に携わっていたが、会社の倒産や離婚などの家庭の事情から、37歳でうつ病(※1)になった。以来、病院と自宅を行き来する毎日だったが、数年前から通うようになった『サロンとまり木』で日野さんから声をかけられ、カフェたんぼぽで働くことに。「変わらない味を出すために、多少お客さんを待たせることになっても、あわてずにしっかり蒸らすことを心がけている。」と、コーヒー係としての責任感は一倍の様子。また、若林さんは月に一度、精神障がいのある仲間と一緒に、自宅で鍋会を開いている。「精神障がいでも持っている人がいたら、ぜひうちに来て、和気あいあいと話をしましょう」。

いとう あゆみ
伊東 亜由美さん



同じ病気で悩んでいる人に
カフェたんぼぽがあること
を知って欲しい

「病名のこと、広報に書いてください」。彼女の言葉に一瞬耳を疑った。「同じ病気で悩んでいる人に、『カフェたんぼぽ』や『とまり木』があることを知って欲しい。病名を公表することで、助けになりたいんです。」と彼女は意を決したかのように言う。彼女の病名は『境界性パーソナリティ障害(※2)』と『双極性障害Ⅱ型(※3)』。特に境界性パーソナリティ障害は、精神科の患者の中でも珍しい。大学在学中に結婚・出産をしたが、育児疲れと父親の病気が重なり、調子を崩した。睡眠障がいもあり1日のリズムを崩しやすい彼女にとっては、毎日出勤すること自体がトレーニング。嫌なことがあったら、すぐに精神保健福祉士に相談できるのも、この職場のいいところだと彼女は言う。

こんどう あやの
近藤 亜矢乃さん



悩んだ末の一大決心
勇気を出して
自分の殻を打ち破る

働き始めてからの近藤さんは見違えるように変わったと、周りの人は口をそろえる。養護学校在学中は他の生徒や先生とのトラブルもあって不登校に。卒業後、4階のたんぼぽ作業所に通ったが、そこでもなかなかなじめなかった。その後、20歳のときに統合失調症(※4)と診断された。悩んだ末に一大決心をして、『サロンとまり木』で誘われたカフェにオープンから参加。ここで働く感想を聞くと、「いいですね。人と接することが私にとってのリハビリ。殻に閉じこもらずに、とにかく人と会話しようという目標を立て、常にお客さんと接していこうという気持ちでやっています。」とのこと。聞いているこちらが勇気付けられるかのような真っすぐな思いで、今日も彼女は店に立つ。

※1 気分障がい的一种で、抑うつ気分や不安・焦燥、精神活動の低下、食欲低下、不眠症などを特徴とする精神疾患
 ※2 不安定な自己と他者のイメージ、感情・思考の制御不全、衝動的な自己破壊行為などを特徴とする障がい
 ※3 躁状態とうつ状態という病相を繰り返す精神疾患であり、気分障がいの一つ
 ※4 「早発性痴呆症あるいは精神分裂病群の集団」の中で定義・呼称した精神疾患

サロンとまり木

- ◆開催日 毎月第1・3月曜日
- ◆会場 地域福祉センター5階 (カフェたんぼぽ内)
- ◆内容 精神障がい者とその家族を対象としたくつろぎの空間と食事(200円)の提供、精神保健福祉士による相談 など



友人がうつ病になったことをきっかけに、県の精神保健福祉ボランティア講座を受講。「湯河原町にも、精神障がい者が集まり、相談したり、くつろいだりするスペースが必要だ」との強い思いから、平成15年に精神保健福祉ボランティアグループ『とまり木』を立ち上げた。平成18年からは、精神障がい者とその家族が安心して気軽に出かけることができる憩いの場として、『サロンとまり木』を月に2回開催している。

Pick Up!!

精神保健福祉ボランティア
ひの かつよ
白野 勝代さん



その先へ...

たんぼぼ作業所卒業生

たけだ まさお
武田 正夫さん



4年前から奥湯河原の青巒荘(せいらんそう)に勤務。主に食器洗いと廊下の拭き掃除を担当。生まれつきの知的障がいを持つ。

たんぼぼ作業所で毎週金曜日に、同旅館の清掃作業をしていたことがきっかけで就職。作業所時代の武田さんは、よく気が付いて、頭ではなく体が先に動くタイプだったそうで、現在の職場でも黙々と仕事をこなしています。「息子は旅行が大好き。だから旅行を楽しみに、毎日一生懸命がんばっています。」と、正夫さんの隣で、お母さんは目を細めながらお話をしてくれました。



たんぼぼ作業所卒業生

きつだ めぐみ
橘田 恵さん

6年前に脳溢血(のういつけつ)で倒れ、半身まひが残るようになった。3年前からシーサイド湯河原に勤務。館内の床清掃などを担当。

障がいを持つようになって、最初は死んじやいたいと思うときもありました。でもたんぼぼ作業所で、自分と同じように障がいを持ちながら一生懸命に働く仲間を見て、“死んじやいけない”って思うようになったのです。今の職場のシーサイド湯河原のみんなは、「きれいになったね」「大丈夫？」などと声をかけてくれ、とても温かいです。これからもがんばりたいと思います。

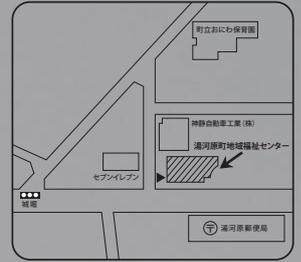


綿毛を高く飛ばすために
優しく息を吹きかけよう



自分の殻を破って一步を踏み出す勇気が出ない人、障がい者を外に出せないでいる保護者の方、たんぽぽ作業所は、皆さんと一緒に活動できる日を待っています。

見学もいつでも可能です。ぜひ一度、遊びに来てください。



湯河原町地域作業所
『たんぽぽ』

湯河原町城堀57-6

湯河原町地域福祉センター4・5階

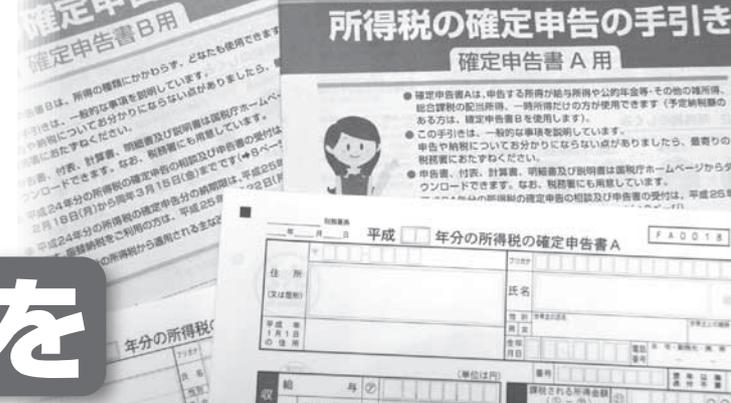
▶事務所 ☎64-0038 ▶カフェたんぽぽ ☎63-2144

野原に咲いたたたんぽぽは
いつしか綿毛わたげとなり空を舞う

特集  野に咲くたんぽぽのように (終)

※町では、広報紙、ホームページなどでの「障がい」の表記について、法律名、団体名などの固有名称を除き、「害」の漢字を用いず、ひらがなで表記しています。
※表紙・特集の写真、本文に登場する人物に対しては、事前に掲載の承諾を得ています。

早めの申告 確かな納税を



今年も確定申告の時期が近づいてきました。
毎年、申告期限間際になると、窓口が大変混雑します。
申告と納税はお早めをお願いします。

問町県民税について 税務課 内線261-262
所得税などについて 小田原税務署 ☎35-4511

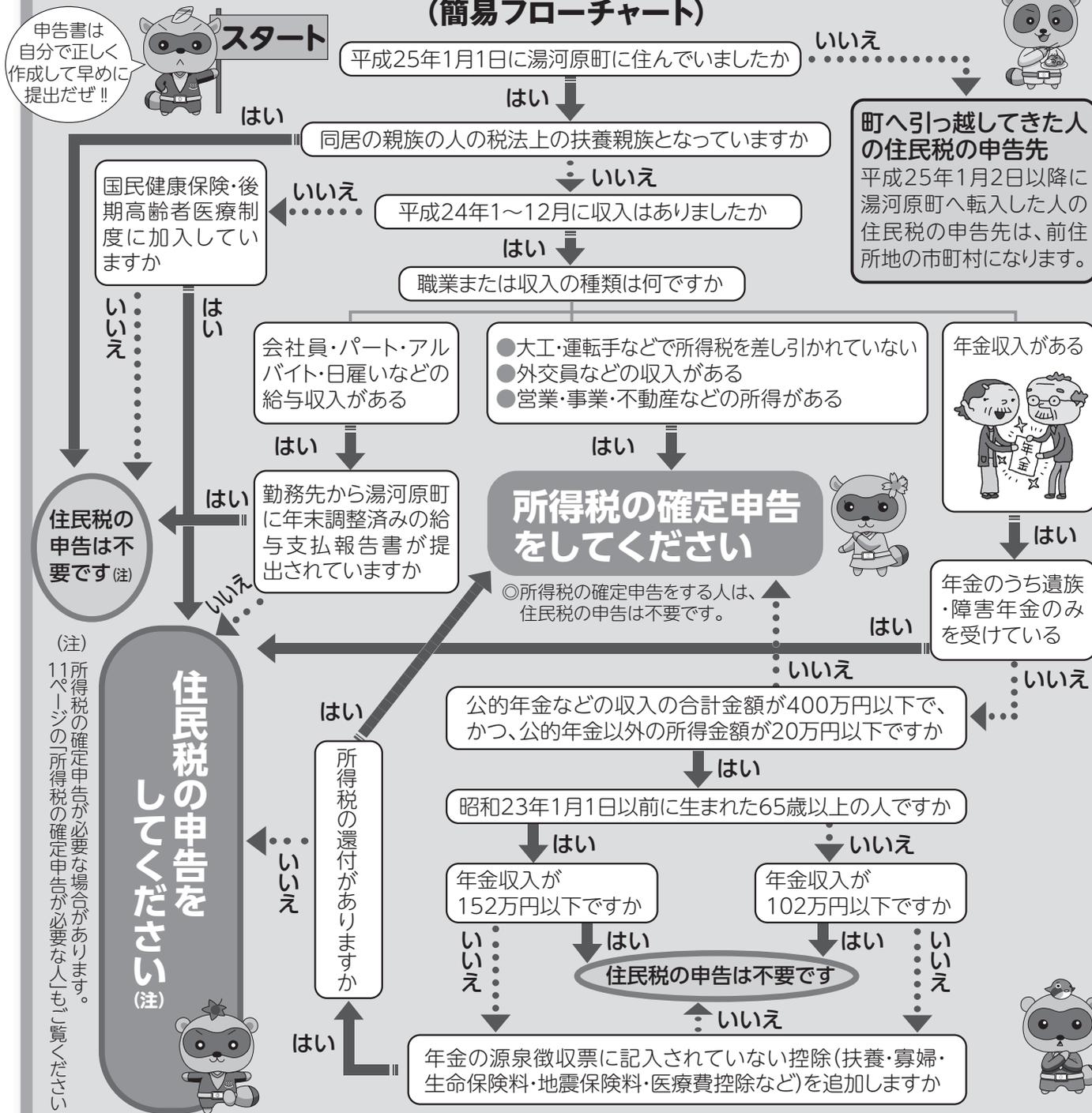
申告期間

2/18月~3/15金

※所得税還付申告は、2/15金以前でも税務署に申告書を提出することができます。

あなたの申告は？

(簡易フローチャート)



申告相談・申告受付会場

会場	受付期間	相談時間
湯河原町役場 第2庁舎3階会議室	2月18日(月)～3月15日(金)の平日 (2月24日(日)は実施)	9:00～16:30(受け付け 8:30～11:30、12:00～16:00) ※提出のみの場合は、8:30～17:15
小田原税務署	2月18日(月)～3月15日(金)の平日 (2月24日(日)・3月3日(日)は実施)	9:00～17:00(受け付け 8:30～) ※提出のみの場合は、8:30～17:00

※小田原青色申告会(☎24-2611)による確定申告指導会場

▶期間 2月1日(金)～3月15日(金) ▶時間 9:00～16:30(最終日は15:00まで)

所得税の確定申告が必要な人

確定申告は、1年間の所得と税額を申告し、納税するもので、次のような人は申告が必要です。

- ①事業所得や不動産所得などがあり、所得の合計金額が扶養控除などの所得控除の合計額を超える人
 - ②給与収入金額が2,000万円を超える人
 - ③給与所得がある人で、給与以外の所得が20万円を超える人
 - ④給与を2か所以上から受けている人
 - ⑤年末調整の扶養控除などに変更がある人
 - ⑥不動産やゴルフ会員権などの資産を譲渡した人
 - ⑦公的年金のみを受給している人で、その所得金額が扶養控除などの所得控除の合計額を超える人
- なお、次の内容の申告は、役場では受け付けができません。小田原税務署で手続きしてください。

- ▶新規の事業(営業、不動産)を始めた人、または収支内訳書のない人
- ▶住宅借入金等特別控除を初めて受ける人
- ▶源泉徴収票がなく、所得税の差し引きの申告をする人
- ▶譲渡所得、青色申告、損失申告、過年度の申告・修正申告をする人

住民税の申告が必要な人

所得税の確定申告が必要のない人でも、平成25年1月1日現在、町内に住所があり、次に該当する場合は、住民税の申告が必要です。

なお、住民税の申告書は、前年の課税をもとに、申告が必要と思われる人にあらかじめ郵送します。

- ①平成24年中に、金額の多少にかかわらず所得があった人(給与所得のみで、給与支払報告書が勤務先から町へ提出される人を除く。)
- ②給与所得者で給与以外の所得があった人
- ③所得税の申告義務のない人(年金所得のみの人など)で、医療費控除や社会保険料控除などの所得控除を受ける人
- ④平成24年中に全く収入がなく、どなたの扶養親族にもなっていない人(非課税証明書の発行や国民健康保険料、介護保険料などの算定の際の資料となります。)

申告に必要なもの

- ①申告書
 - ②印鑑
 - ③平成24年中の所得を証明するもの(源泉徴収票、収支内訳書など)
 - ④平成24年中に支払った、社会保険料(国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料)の納付額を証明するもの、生命保険料・地震保険料の控除証明書、医療費の領収書(医療機関ごとに集計してお持ちください。)
- ※所得控除のための証明書については、22ページの内容もご確認ください。

申告の受け付けが始まる前に... 所得税・事業税・住民税の申告相談 税理士による無料申告相談

- ▶日時 2月14日(木)
9:30～12:00(受け付けは11:00まで)
13:00～16:00(受け付けは15:00まで)
 - ▶会場 役場第2庁舎3階会議室
 - ▶対象 小規模納税者の所得税と消費税、年金受給者や給与所得者の所得税の申告、個人事業税、住民税の申告(土地、建物および株式などの譲渡所得がある場合を除く。)
- ※申込不要。直接会場へお越しください。

確定申告は、国税電子申告・納税システム (e-Tax) が便利です

e-Taxご利用のメリット

- ①ホームページから電子申告
- ②最高3,000円の税額控除
- ③添付書類の提出省略
- ④還付がスピーディー



申告も納税もe-Taxで!

詳しくは

※e-Taxの利用には、電子証明書が必要です。役場住民課で発行していますので、詳しくはお問い合わせください。 ☎住民課 内線321



Yugawara
町政ニュース

ゆめクラブ会員募集

60歳になったら ゆめクラブ(老人クラブ)で仲間を作ろう

問介護課 内線348

各ゆめクラブ(老人クラブ)の連絡先

地区名	クラブ名	会長(敬称略)	連絡先
福 浦	ふくじゅかい 福寿会	たかはし よしかず 高橋 好一	☎63-5200
川 堀	ようろうきょうわかい 養老協和会	おざわ としお 小沢 利雄	☎62-5386
吉 浜	しょうはくかい 松柏会	ね もと ひろゆき 根本 宏之	☎62-2484
中 央	むつみかい 睦会	やまぐち のりみつ 山口 則光	☎62-9372
鍛冶屋	かじや ちょうじゅかい 鍛冶屋長寿会	おざわ けいぞう 小澤 奎三	☎62-2831
門 川	ちとせかい 千歳会	きむら としかず 木村 利一	☎62-4332
城 堀	たかさごかい 高砂会	ふかざわ やすお 深澤 康男	☎62-4654
宮 下	みやしたちょうじゅかい 宮下長寿会	いちばら なおたけ 市原 尚武	☎62-9351
宮 上	えいわかい 永和会	なかた つよし 中田 剛	☎62-4047
温泉場	はくじゅかい 白寿会	も と やまいちろう 茂登山一郎	☎62-7034

ゆめクラブ(老人クラブ)は、地域の仲間とともに自主的に行う活動を通じて、高齢者の「仲間づくり」「生きがいづくり」「健康づくり」を目指しています。スポーツや歌、趣味、旅行、学習などのレクリエーション活動から、公園や道路の清掃、ひとり暮らし高齢者宅への訪問など地域社会への奉仕活動まで、さまざまな活動を行っています。より良い老後の充実した毎日のために、60歳になったらゆめクラブに入りませんか。

主な活動内容

- ▼ グラウンドゴルフ・パークゴルフなどのスポーツ活動
- ▼ カラオケ・民謡などの趣味サークル活動
- ▼ 高齢者向け健康体操教室
- ▼ バスツアー・旅行
- ▼ 神社・公園などの清掃活動
- ▼ ひとり暮らし高齢者宅への訪問活動
- ▼ 高齢者福祉行事・高齢者スポーツ大会への参加
- ▼ 地区納涼祭への参加
- ▼ 防犯パトロールへの協力



Yugawara
町政ニュース

インターネット公有財産売却

インターネットオークションを利用して 公有財産を売却します

問財政課 内線242

売却する車両の写真と概要



- ▶ **消防車**
三菱 ふそうファイター 平成7年式
走行距離 12,155km
長さ 609cm 幅 222cm
高さ 273cm 乗車定員 10人

- ▶ **救助工作車**
日野 レンジャー 平成2年式
走行距離 13,722km
長さ 730cm 幅 230cm
高さ 305cm 乗車定員 6人

※入札参加には事前に申し込みが必要です。2月5日(火)までに、ヤフー株式会社が運営するYahoo!オークション(<http://auctions.yahoo.co.jp/>)からお申し込みください。
※物件の詳細情報、申込方法などは、湯河原町ホームページ(<http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/chousei/koyu/internet.html>) またはYahoo! JAPANで確認できます。

町では、財源確保を図るため、不要となった公有財産を、ヤフー株式会社が運営する「ヤフー・オークション」を利用して売却します。参加資格を満たせば、どなたでも参加することができます。

- ◆ 参加申込期間 2月5日(火)午後2時まで
- ◆ 入札期間 2月19日(火)午後1時～26日(火)午後1時
- ◆ 売却物件 消防車1台、救助工作車1台
- ◆ 代金納付期限 3月12日(火)午後2時30分

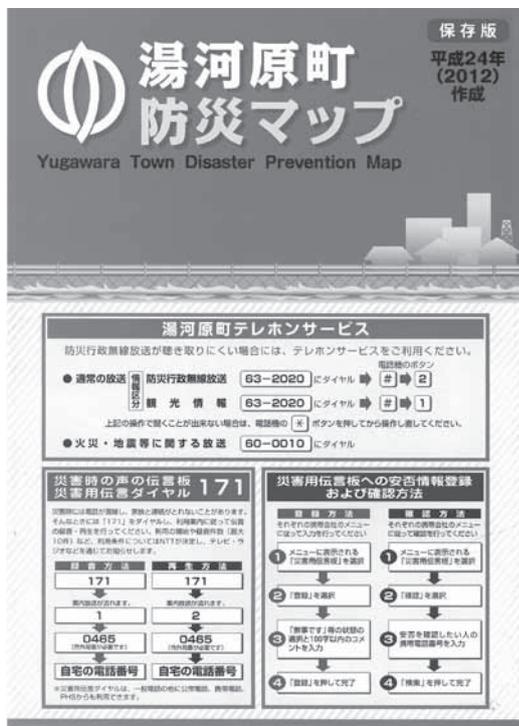


Yugawara 町政ニュース

防災マップ改訂

日頃からの備えに活用を 防災マップを改訂しました

固地域政策課 内線233・234



神 奈川県の津波浸水予測図の見直しに伴い、湯河原町防災マップを改訂し、区会を通じて各家庭に配布しました。

新しい防災マップは、湯河原町への被害が大きいとされる「神奈川県西部地震」「元禄型関東地震と神縄・国府津―松田断層帯地震の連動地震」の二つの地震を想定しています。沿岸の地点ごとに、最大となる浸水深（津波の高さ）の分布を示してあり、地震発生後の津波の高さと到達時間のグラフ、災害に対する備えや、津波避難ビル、緊急避難場所など、避難の情報も記載されています。

災害が発生した際には、まず自分の身は自分で守ることが大切です。

そのためには、日頃から避難場所、避難経路、家族の連絡先、避難時の心がけなどを、このマップをもとに話し合い、いざというときに備えましょう。

また、区会に加入していない世帯や、新しく湯河原町に転入してきた人など、新しい防災マップが届かない場合は、町ホームページでご確認いただけるほか、冊子を地域政策課で配布していますので、どうぞご活用ください。

防災マップの訂正とおわび

改訂した湯河原町防災マップに、誤った表記がありました。おわびいたしますとともに、次のとおり訂正させていただきます。

◆ 駐在所の名称と位置

- 誤 温泉場駐在所
 - 正 湯河原駐在所
- ※正しい位置は下図のとおりです。



◆ 道路の名称

- 誤 国道135号
- 正 県道740号



平成 24年度湯河原町表彰式 **長年の功労や徳行に感謝**

1月4日(金)、観光会館で開催された湯河原町賀詞交換会の中で、地方自治の振興、公共の福祉増進、文化の向上などに功労のあった方や、町民の模範となる行いをした方を表彰する「平成24年度湯河原町表

彰式」が執り行われました。

今年度、受賞の栄に浴されたのは、功労表彰が6人、善行表彰が1団体です。

受賞者には富田町長から、長年の功労や徳行をたたえ、表彰状と記念品が贈呈されました。受賞されました皆様のご功績に心から感謝申し上げます。

功労表彰(6人)



にしやま あつし
西山 敦さん
(選挙管理委員会委員)



おかざき じゅん
岡崎 潤さん
(選挙管理委員会委員)



すずき しんいち
鈴木 眞一さん
(人権擁護委員)



いわもと けんいち
岩本 賢一さん
(消防団本団長)



やまうち かずこ
山内 和子さん
(小田原警察署管内防犯指導員)



いしだ ようこ
石田 陽子さん
(青少年指導員)

善行表彰(1団体)



みつもと
三本コーヒー株式会社
代表取締役社長
おざわ よしお
小澤 由雄さん
(町の公益のため多額の寄付)

※()内は表彰事由

平成25年湯河原町消防出初式 **今年一年の安全を祈願**

1月14日(月)、今年一年の安全祈願と消防活動に対する士気高揚を図るため、毎年恒例の消防出初式が開催されました。

日本各地で大雪となったこの日、会場となる教育センター駐車場では、雪にこそならなかったものの朝から雨が降り続き、町民体育館に場所を移しての式典開催となりました。

式典では、長年消防団活動に尽力した消防団員61人が、消防功労者として表彰されました。



富田町長から表彰状を受け取る消防団員

笑顔の園児たちが次々に駆け抜けます



たちばな保育園マラソン大会 **園児の笑顔は金メダル**

青く澄み渡る晴天に恵まれた1月17日(木)、たちばな保育園伝統のマラソン大会が開催されました。

この行事は、園児の体力向上と最後までやり遂げる心の育成を目的に毎年開催され、コースとなった保育園周辺の沿道には、わが子や孫の勇姿を一目見ようと、たくさんの応援が集まりました。

「疲れたけど最後まで走れて楽しかった。」と、レース後に息を切らしながら話す園児たちの笑顔は、どれも金メダルのような輝きを放っていました。

平成 25年湯河原町成人のつどい

大人の仲間入りを実感

新成人の門出を祝う「平成25年湯河原町成人のつどい」が1月13日(日)、観光会館で開催され、振り袖や羽織はかま、スーツやドレスなどに身を包んだ173人の新成人が式典に出席しました。

中には中学校卒業以来の再会もあったようで、「変わったね。」「変わらないね。」と、開式前の会場はまるで同窓会のような盛り上がりでした。

式典は、お世話になった小中学校時代の恩師の登壇に歓声上がる一方で、そのお祝いの言葉に真剣



恩師の言葉に真剣な表情の新成人たち

振り袖姿でのキャッチボールは一生の思い出です



に耳を傾ける新成人の姿もみられ、和やかな中にも厳粛な雰囲気漂うものでした。

出席した新成人からは、「いざ二十歳になってみても、あまりその実感はありませんでした。でも、あえてこうした式を迎えたことで、あらためて新成人として気が引き締まり、大人の仲間入りを実感しています。」などの感想がありました。

また、この日海浜公園で開催されたイベントのために湯河原を訪れたプロ野球選手5人も会場に登場し、振り袖姿の新成人とキャッチボールで交流するなど、記憶に残るサプライズもありました。

湯けむりキャッチボール 2013湯河原 一球一球 愛情を込めて

1月13日(日)、日本プロ野球選手会、(社)湯河原温泉観光協会主催の湯けむりキャッチボール2013湯河原が海浜公園で開催され、約300人が参加しました。

講師を務めたのは、国吉・大田選手(横浜)、小石選手(西武)、鈴木選手(ロッテ)、森岡選手(ヤクルト)の5選手。憧れのプロ野球選手から、「一球一球愛情を込めて相手の胸をめがけ投げること」など、直接指導を受け、野球少年・野球少女たちは夢のような時間を過ごしました。



タッチでプロ野球選手を出迎える子どもたち

富田町長と歓談する駐日カメルーン共和国大使夫人(左)



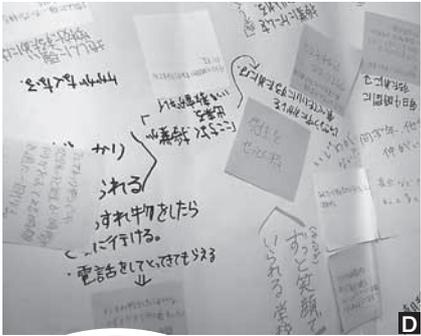
駐日カメルーン共和国大使夫人が町長を訪問 アフリカと湯河原の女性交流を

3月8日の国際女性デーに合わせ、駐日アフリカ大使夫人会の皆さんが湯河原町を訪れるのを前に、同会代表の駐日カメルーン共和国大使夫人、アルフォンシーヌ・ゼンゲさんが富田町長のもとを訪れました。大使夫人は、「今日の訪問で知った湯河原町のことを他の会員にもぜひ伝えたい。」と、3月8日(金)の訪問をとっても楽しみにされているようでした。

※当日、同会との国際交流を希望する女性は、21ページをご覧ください。

湯河原町子どもフォーラム

笑顔あふれる最高の「**楽校**」を
がっこう



問 学校教育課 ☎62-1100

開催日
2/24(日)
会場：町民体育館

▶ **時間** 13:30～15:30
▶ **内容** ①開会あいさつ
②来賓あいさつ
③シンポジウム
④閉会あいさつ



【A】みんなの前でプレゼンテーション。堂々とした発表です。【B】学校ごとのグループに分かれ、意見を出し合います。【C】毎回の事前研修では、まずアクティビティでグループの『和』を深めます。【D】子どもたちが自由に意見を付箋紙に書いて模造紙に貼ると、あっという間にいっぱいになりました。

『理』に、想の学校を作るために、自分たちの手で何ができるのかを、子どもたち自身が考えるフォーラムです。約4か月、5回にわたる事前研修の成果を小中学生が発表します。子どもたちだけでなく、大人たちも一緒に考えてみませんか。

作って食べておいしいイベント

地域会館事業
親子うどん作り教室
2/17(日)
社会教育課 ☎62-1125



- 時間 9:30～12:00
- 会場 文化福祉会館 2階調理室
- 定員 25人(先着順)
- 参加料 300円
- 持ち物 エプロン、タオル、三角巾、上ばき
- 申し込み 電話で社会教育課へ

地域会館事業
そば打ち体験
2/22(金)
社会教育課 ☎62-1125

- 時間 9:30～12:00
- 会場 門川会館 2階講習会室
- 定員 16人(先着順)
- 参加料 500円
- 持ち物 エプロン、タオル、三角巾
- 申し込み 電話で社会教育課へ



レモンマーマレード
ジャム作り体験
2/6・13・27
3/13(水)
(株)湯河原総合情報センター ☎63-5599



- 時間 10:00～12:30
- 内容 駅前観光案内所(10:00集合)→工房(ジャム作り体験・試食)→終了後現地解散
- 定員 各日16人(先着順)
- 参加料 2,500円
- 申し込み 前日16:00までに(株)湯河原総合情報センターへ

イベント Event

いよいよ梅の宴が
始まるわよ♪



1 絶景ポイントからの眺め
2 ライトアップで幻想的な
梅林に3 大好評の限定『梅
ソフトクリーム』300円4 華
麗な芸妓の舞も楽しめる



幕山斜面に紅梅・白梅の梅のじゅうたん

湯河原梅林 『梅の宴』

問 観光課 内線713・714

ドキドキ ワクワク♪ 期間中のイベント情報

- ❁ オープニングセレモニー
湯河原温泉 芸妓の舞
2月9日(土) 12:00~
- ❁ 相洋高校和太鼓部による演奏
2月17日(日) 11:00~、13:00~
- ❁ 自然アート作り(有料100円)
2月18日・3月4日(月)
10:00~14:00
- ❁ アロマづくり体験(有料)
2月22日・3月1日(金)
10:00~14:00
- ❁ 湯河原ばやし
鍛冶屋保存会による演奏
2月23日(土) 11:00~、13:00~
- ❁ 梅林ライトアップ(入園無料)
2月23日(土)~3月3日(日)
18:00~20:30
- ❁ かわり雛づくり(有料100円)
2月25日(月) 10:00~14:00

- ❁ 湯河原温泉 芸妓の舞
3月3日(日) 12:00~
- ❁ 和の響き「津軽三味線の競演×民謡」
3月3日(日) 13:00~
- ❁ 民話と名作の語り読み
期間中毎週日曜日 13:30~14:30
- ❁ 幕山ハイキング(事前申込制・500円)
期間中毎週金曜日
申し込みは、(社)湯河原温泉観光協会
(☎64-1234)へ
- ❁ ほっと足湯(無料)
提供：NPO法人湯河原げんき隊
期間中毎週月・金曜日 10:00~14:00

開催日
2/9(土)~3/10(日)
会場：湯河原梅林・幕山公園
▶開園時間 9:00~16:00
▶入園料 200円
(中学生を除く15歳以上)
※町民証提示で無料

ぐるっと箱根観光圏 “梅林めぐり”バスツアー

熱海、湯河原、曾我の3梅林を一度に楽しめるお得なツアーです。
▶日時 2月18日(月)・22日(金) 10:10~16:00
▶参加料 5,000円
▶定員 各日26人(先着順)
▶申し込み 前日正午までに(株)湯河原総合情報センター(☎63-5599)へ

混雑時には “パーク&バスライド”の利用を

湯河原梅林『梅の宴』の開催期間中、混雑時の土・日・祝日に、教育センター駐車場を無料開放し、湯河原梅林への無料送迎をします。
▶実施日 混雑時の土・日・祝日
▶時間 10:00~16:00(20分間隔で運行)
※運行状況など詳しくは観光課へ

四季を通じて雄大な自然景観と出会える「幕山の山麓斜面に、紅梅・白梅が、梅のじゅうたんのようには咲き乱れ、園内は梅の香りに包まれます。期間中はイベント盛りだくさん。ぜひお出かけください。



湯河原中学校

元気な声が体育館に“こだま”しました ～湯中恒例 新春かるた大会～



ラスト2枚。手は頭の上に。

湯河原中学校では、新春恒例の行事として、1・2年生のかるた(百人一首)大会を毎年開催しています。今年も1月9日(水)・10日(木)の二日間、5～6人のグループで、個人対抗とクラス対抗の優勝をかけて争いました。

12月から、国語係の実行委員を中心に準備し、当日も司会進行、表彰など、生徒の手によって進めることができました。

クラスごとにいろいろな作戦を立て、1日一首ずつ黒板に書いて覚えたり、苦手な生徒へのサポートをみんなでしたりと、大会に向けてクラ

ス一丸での素晴らしい取り組みも見られました。

1年生は初めての大会だったので、昔の仮名づかいと読み方に悪戦苦闘をしていました。冬休みに必死で覚えた成果は、真剣なまなざしと



会場内には“ハイッ!ハイッ!”と元気な声が響きます。

札を取るたびの歓声やため息に表れていました。

2年生は2回目の大会。12月から盛り上がりを見せ、休み時間に短歌を覚えたり、当日も朝から歌の暗記必勝プリント片手に、最後の追い込みをしたりしていました。

当日の体育館は底冷えのする寒さでしたが、それを吹き飛ばすような元気な声と一生懸命な姿が印象的でした。生徒同士で助け合ったかるた大会は、勝っても負けても笑顔の絶えないひとときとなりました。

●かるた大会(個人の部) 結果

1年生	2年生(Aリーグ)	2年生(Bリーグ)
第1位 やまだ 山田 奈菜さん (2組)	第1位 やまもと 山本 ひじり 聖さん (6組)	第1位 にしやま 西山 玲奈さん (6組)
第2位 やまもと 山本 晃平さん (3組)	第2位 つまがら 津曲 ひるこ 博子さん (6組)	第2位 なかじま 中島 元さん (3組)
第3位 こもりや 小森谷 郁さん (4組)	第3位 わたなべ 渡邊 ひとみ 瞳さん (4組)	第3位 つゆき 露木 あいみ 愛美さん (4組)
		第3位 ふじわら 藤原 ちもか 百花さん (3組)

●かるた大会(クラスの部) 結果

▶ 1年生	第1位 5組	第2位 4組	第3位 3組
▶ 2年生	第1位 6組	第2位 4組	第3位 1組

湯河原中学校

- 15日(金) 新入生説明会
- 16日(土) 学習会(1・2年、午前日課)
高校入試準備(3年、一部生徒)
- 21日(木)・22日(金) 第4回定期テスト(1・2年)
- 26日(火) 卒業遠足(3年)

吉浜小学校

- 5日(火) 新1年生保護者会
- 12日(火) PTA常任委員選出集会
- 14日(木) 学校安全対策委員会
- 19日(火) 薬物乱用防止教室(6年)
- 25日(月)～3月1日(金) 6年生を送る週間



2月学校行事



湯河原小学校

- 1日(金)・2日(土) 学校公開
- 4日(月) 学校公開振替休業
- 22日(金) 学級懇談会(6年)
- 28日(木) 6年生を送る会

東台福浦小学校

- 13日(水) 学校保健委員会
- 13日(水)・14日(木) 学校公開
- 14日(木) 卒業記念講演
- 25日(月)～3月1日(金) 6年生を送る週間

健康一番!!

あおき 青木 ゆうこ 裕子 栄養士の

カラダに効くワンポイントアドバイス



一日のスタートは朝食から

- ご飯やパンに含まれる糖質は、脳のエネルギー源です。頭にエネルギーがいかなないと、午前中はボーンとし、授業や仕事に集中できなくなったりします。
- 途中で空腹になるので、ついつい間食をしてしまいます。
- 朝食がないので、3回目の食事として夜食を食べたくなります。夜遅く食べるため、朝、食欲がなくなり悪循環となります。
- 午前中、新しいエネルギーが入ってこないため、体がエネルギーを蓄えようとしています。つまり、朝食抜きはかえって太りやすくなるのです。

朝食を食べないとどうなるの？
わかってはいるけど、実行がなかなか難しいのが、朝食を食べる習慣ではないでしょうか。朝食の大切さについて、今一度考えてみましょう。

朝食を食べる工夫をしてみよう!

ステップ1	何か1品食べよう おにぎりやバナナ、カップスープなど
ステップ2	1品追加 おにぎり+味噌汁 パン+牛乳またはスープ など
ステップ3	主食+主菜+副菜をそろえる ごはん+納豆+野菜たっぷり味噌汁 パン+目玉焼+サラダや野菜スープ など

夕食のメニューを朝食のために少し残しておいたり、ご飯、味噌汁に卵を1個入れたりするなど、できることから始めてみましょう。
問保健センター 内線362

2月 保健行事カレンダー

(会場：保健センター)

- 8日(金) 3歳6か月児健康診査
13:00~13:15
平成21年7月生
- 14日(木) かるがも育児教室
10:00~11:30
乳幼児と保護者
- 15日(金) 1歳6か月児健康診査
13:30~14:00
平成23年7月生
- 18日(月) 2歳6か月児歯科検診
13:30~14:00
平成22年7月~8月生
- 20日(水) マタニティークラス①
13:30~15:30
- 26日(火) 4か月児健康診査
13:00~13:15
平成24年10月生
- 27日(水) マタニティークラス②
13:30~16:00

離乳食講習会で 疑問を解決 楽しく仲間づくり



- 日時 2月22日(金) 9:40~12:00
 - 会場 保健センター
 - 内容 離乳食に関する話と調理実習
 - 対象 離乳期の子どもを持つ親またはその家族
 - 定員 15組(先着順)
 - 持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾(バンダナ可)
 - 申し込み 2月12日(火)までに電話で保健センターへ
- ※当日保育を希望する人は、あわせてお申し込みください。

問保健センター 内線367



妊娠がわかったら 母子手帳の交付を 受けましょう

妊娠がわかったら、医療機関で発行される妊娠届出書を持ってきてください。母子手帳を交付します。

問保健センター 内線361

高齢者インフルエンザ予防接種は2月28日(木)まで

町では、高齢者を対象にインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成しています。

発病予防や発病時の重篤化防止のために、まだ予防接種を受けていない人は、受診しましょう。

◆対象

- ①65歳以上で町内に住民登録または外国人登録のある人
- ②60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器などの重い病気で日常生活が極度に制限される障がいのある人

◆実施場所 指定医療機関

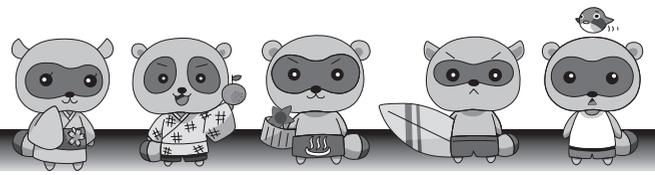
◆負担金 1,500円

※町民税非課税世帯、生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者は、事前に申請することで負担金が免除になります。

◆受診方法 事前に指定医療機関へ電話予約などをしてから受診してください。

※指定医療機関など、詳しくは保健センターへお問い合わせください。

問保健センター 内線367



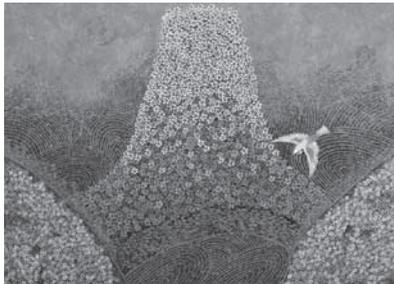
町立湯河原美術館情報

☎町立湯河原美術館 ☎63-7788

平松礼二館企画展

期 3月25日(月)まで

内 日本の美・富士山讃歌



平松礼二「花富士海図」

ギャラリートーク

日 2月17日(日) 10:30~11:00

場 展示室

※ 2月17日(日)は家庭の日。町民の皆さんは観覧無料です。

子育て支援ボランティア講座

☎福祉課 内線316

設置に向けて検討を進めているファミリーサポートセンターのサポート会員(有償ボランティア)を養成する講座です。

日 2月22日(金)・25日(月)~28日(木)のうち都合の良い1日・3月1日(金)の三日間 9:00~12:00

場 保健センターほか

対 町内在住で、できるだけ全講座を受講できる人

申 電話または直接福祉課へ

◆ファミリーサポートセンターとは

乳幼児や児童の預かり、終業後の送迎など、子育ての援助を受けたい人と援助のできる人が会員となり、地域の中でお互いに助け合う制度です。

自衛隊幹部候補生募集

☎住民課 内線321

幹部候補生は、陸・海・空自衛隊幹部自衛官として、幹部候補生学校で教育を受け、卒業後は初級幹部としてキャリアをスタートします。

日 第一次試験

▶ 5月11日(土) 筆記試験

▶ 5月12日(日) 筆記式操縦適性検査(飛行要員希望者のみ)

対 日本国籍を有し、平成26年4月1日現在、次のいずれかに該当する人

▶ 20歳以上26歳未満の人(22歳未満は大卒見込みまたは大卒相当)

▶ 大学院修士取得(見込みを含む)の場合は28歳未満の人

申 4月26日(金)まで

※ 詳しくは、自衛隊小田原地域事務所(小田原市栄町1-14-9NTビル3階/☎24-3080)へ

芸者さんと

湯河原老舗旅館めぐり

☎(株)湯河原総合情報センター ☎63-5599

日 2月11日(月)・25日(月)・3月5日(火) 11:00~13:30

内 観光会館(11:00集合)~伊藤屋旅館~藤田屋旅館~上野屋旅館~町立湯河原美術館(13:30解散)

※ 解散後、上野屋旅館で自由入浴(13:30~17:00 希望者のみ)

定 各日15人(先着順)

費 3,500円

申 前日正午までに(株)湯河原総合情報センターへ

アフリカ大使夫人と

昼食会で国際交流しませんか

☎地域政策課 内線232・233

3月8日の国際女性デーに合わせて、駐日アフリカ大使夫人会の皆さんとの昼食会を開催します。国際交流に関心のある女性の皆さんはぜひご参加ください。

日 3月8日(金) 12:10~13:40

場 観光会館3階大会議室

内 昼食、歓談、ダンスなどの文化交流

対 女性

申 2月15日(金)までに電話または直接地域政策課へ

ファミリーバドミントン教室

☎社会教育課 ☎62-1125

子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に楽しめるニュースポーツです。

日 2月19日(火) 19:00~21:00

場 町民体育館

対 小学5年生以上(ただし、小学生は保護者同伴)

持 体育館シューズ(靴底が黒いものは不可)、タオル

講 湯河原町スポーツ推進委員

国民年金保険料の納付は口座振替が便利です

国民年金保険料の納付は、金融機関や郵便局で口座振替ができます。口座振替は納め忘れの心配がなく、手間が省けるので、ぜひ利用しましょう。



4通りの方法から選べます

①毎月納付(翌月末振替)

②6か月前納(4月末日に4月~9月分、10月末日に10月~翌年3月分)

③1年前納(4月末日に4月~翌年3月分)

④毎月納付(当月末振替による早割)

※④は定額保険料より50円の割引、②・③はさらに割引率が高くなります。
※一部免除の承認を受けている人は、割引の対象とはなりません。

手続きの方法は?

口座振替の申し込みは、金融機関、郵便局または年金事務所の窓口にて、納付書(または年金手帳)、通帳、通帳届出印をお持ちの上、手続きしてください。

手続き後、口座振替の開始まで2か月程度かかります。申し込みは、振替開始希望月の前々月までお願いいたします。

☎住民課 内線326

小田原年金事務所 ☎22-1391

所得控除のための 証明書について

問 住民課 内線325~327
介護課 内線342・348

保険料納付額証明書

納付した保険料は、確定申告における社会保険料控除の対象となります。

保険料の支払方法が普通徴収(納付書または口座振替での支払い)の人には、平成24年中に支払った保険料の納付額証明書を1月下旬に発送しました。確定申告などにご利用ください。

また、支払方法が特別徴収(年金からの天引き)の人は、日本年金機構などから送付された「公的年金等の源泉徴収票」をご利用ください。

障害者控除対象者認定書

すでに要介護認定を受けている人で、障害者手帳などを取得していない「65歳以上のねたきり老人など」(おおむね要介護4または5)の場合、町の認定を受けることにより、所得税や住民税での「障害者控除」の対象になります。詳しくは、介護課へお問い合わせください。

おむつ代にかかる費用の医療費控除証明書

おむつ代が医療費控除の対象として認められるためには、毎年の確定申告の際に、医師が発行したおむつ使用証明書が必要です。

ただし、おむつ代について医療費控除を受けるのが2年目以降の人は、医師が発行したおむつ使用証明書がなくても、条件が確認できれば、町が発行する証明書で、おむつ代の医療費控除を受けられる場合があります。詳しくは、介護課へお問い合わせください。



下水道処理区域が広がりました

問 下水道課 ☎63-1231

2月1日(金)から、次の区域が新たに下水道に接続できるようになりました。区域内の皆さんには、後日通知を送付します。お早めに下水道へ接続していただくようお願いします。

- ▶ 宮上尾畑下759番地付近の一部
- ▶ 宮上奥の田644番地付近の一部
- ▶ 宮下花咲730番地付近の一部
- ▶ 宮下沢入472番地付近の一部
- ▶ 鍛冶屋饅場950番地付近の一部
- ▶ 吉浜黄金松2030番地付近の一部
- ▶ 吉浜前栗場1995番地付近の一部
- ▶ 吉浜上の台760番地付近の一部

「あゆみの会」参加者歓迎!

問 福祉課 内線311

ことばや発達の遅れが心配、お友だちと上手に遊べないなどで悩んでいるお母さん、お子さんと一緒に参加してみませんか。

☐ 2月13・20日(水) 10:00~11:30
2月27日(水) 10:00~13:00

場 地域福祉センター6階和室

国際理解講座

問 社会教育課 ☎62-1125

☐ 2月15日(金) 18:30~20:00

場 教育センター201会議室

内 パキスタンってどんな国?

定 40人(先着順)

講 モハメド・ウマル・サレムさん

(東京大学大学院生)

申 電話で社会教育課へ

家庭教育学級・人権講演会

問 社会教育課 ☎62-1125

☐ 2月19日(火) 10:00~12:00

場 町立図書館

内 子育てにおける子どもの人権

講 坪井節子さん(弁護士)

申 電話で社会教育課へ(保護者は参加申込書を担任へ)

教育委員会 定例会のお知らせ

問 学校教育課 ☎62-1100

☐ 2月22日(金) 9:30~

場 教育センター2階204会議室

※ 傍聴希望者は、前日の午前中までに学校教育課へご連絡ください。

町営孫込住宅入居者募集

問 福祉課 内線314

募集物件

- ▶ 部屋 1号棟3階304号室
- ▶ 家賃 12,100円~
- ▶ 間取り 6畳、4.5畳、3畳、DK、浴室、トイレ
- ▶ 敷金 3か月分

対 次の全てに該当する人

- ① 成人であり単身者でない人(高齢者、障がい者などを除く。)
- ② 住民登録があり、1年以上町内に在住または在勤の人
- ③ 現在住宅に困窮していることが明らかでない人
- ④ 月収額が基準額内(15万8,000円以内)の人
- ⑤ 町税などを滞納していない人
- ⑥ 県内在住の連帯保証人がいる人
- ⑦ 暴力団員でない人

☐ 2月15日(金)までに、所定の申込用紙に必要書類を添えて福祉課へ(応募多数の場合は書類選考)

入居時期 3月1日(金)以降

教育委員会委員に 石井紘一さんが再任

問 庶務課 内線281

教育委員会委員に石井紘一さんが再任され、2月1日付けで就任しました。

教育委員会は5人の委員で構成され、月1回の定例会で、教育行政の重要事項や基本方針を合議制で決定してします。



石井紘一さん

相談ひろば

日時の記載のない相談は随時受け付けています。

◎心配ごとと行政相談

日 2月10日(日) 13:00~16:00

場 宮下会館

日 2月20日(水) 13:00~16:00

場 文化福祉会館

◎青少年相談

日 平日 9:00~12:00/13:00~16:30

場 青少年相談室(教育センター2階)

※上記時間以外は『親と子のテレフォン相談 ☎63-6300』へ

◎教育相談

日 平日 9:00~12:00/13:00~17:00

場 学校教育課(教育センター1階)

◎町長相談(予約制)

場 役場会議室

申 秘書広報室(内線203)

◎育児相談

日 2月19日(火) 9:30~11:30

場 保健センター

◎児童相談(予約制)

場 福祉課会議室

申 福祉課(内線316)

※虐待の疑いがある場合は、どなたでもご連絡ください。

◎住民健康相談・栄養相談

日 2月4日(月)・15日(金) 9:30~11:30

場 保健センター

◎外国籍住民相談(予約制)

対象言語 英語・韓国語・タガログ語

申 地域政策課(内線232)

◎法律相談(予約制)

日 2月13日(水) 10:00~12:00

2月27日(水) 13:00~16:00

場 商工会館

申 商工会(☎63-0111)

◎融資相談(事業融資)

日 2月12・19日(火) 10:00~16:00

場 商工会館

◎補装具巡回更生相談(予約制)

◀肢体不自由>

日 2月18日(月) 13:00~14:00

場 小田原市保健センター

申 福祉課(内線312)

◀聴覚障がい>

日 2月28日(木) 13:00~14:00

場 小田原市社会福祉センター

申 福祉課(内線312)

◎出張福祉相談会

◀湯河原会場>

日 2月4・18日(月) 10:00~12:00

場 地域福祉センター3階会議室

◀真鶴会場>

日 2月5・19日(火) 10:00~12:00

場 町民センター1階機能回復訓練室

賃貸住宅 トラブル110番



賃貸住宅の契約などのトラブルに関する相談に電話でお応えします。

日時 2月21日(木)・22日(金)
9:30~17:00

相談ダイヤル
消費者ホットライン
☎0570-064-370

問 住民課 内線321

2月は省エネルギー月間です!



省エネライフ
は地球にも
お財布にも
やさしいよ!

KDH 関東電気保安協会
<http://www.kdh.or.jp/>

Population



湯河原町の人口

(平成25年1月1日現在)

●人口26,356人 前月比-38人

男性12,145人

女性14,211人

転入75人/転出95人

出生14人/死亡32人

●世帯11,076世帯 前月比-4世帯

※神奈川県人口統計調査による

Weather



気象ゆがわら

(平成24年12月分)

●気温 最高17.2℃ (16日)

最低 1.4℃ (27日)

平均 8.2℃

●降雨日数 10日 ●総雨量 131.0mm

Tax

今月の納期限

~2月28日(木)が納期限です~

●固定資産税(第4期)

●国民健康保険料・介護保険料(第9期)

●後期高齢者医療保険料(第8期)

●水道料金・下水道使用料(2月分)

Hospital

今月の休日当番医

3日(日) 五十子内科医院 ☎62-3475

10日(日) 山口外科医院 ☎62-7131

11日(月) こまつクリニック ☎60-1415

17日(日) 湯河原胃腸病院 ☎62-7181

24日(日) 中川整形外科医院 ☎63-5620

※当番医は、医師の都合により変更になる場合があります。

※最新の当番医の情報は、「ゆがわらメールマガジン」または「テレビ神奈川(tvk-3ch)データ放送」でご確認いただけます。

ゆがわらメールマガジン

★パソコンからの登録URL
<http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/merumaga/p--merumaga.html>

★携帯電話からの登録URL
<http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/merumaga/m-merumaga.html>



Library & Books Information

おはなし会 (会場 おはなしのへや)

◎にこにこクラブ

2月8・22日(金) 11:00～

▶対象 2歳まで

◎土よう日のおはなし会

2月9・23日(土)

▶対象 3～6歳 (14:30～)

6歳～小学生 (15:00～)

午後の朗読 (会場 3階会議室)

2月13日(水)・26日(火) 14:00～

第15回古本市 (会場 3階集会室)

2月3日(日) 10:00～

図書1冊10円

雑誌・傷みのある本は無料

利用案内

◆開館時間 9:30～18:00

◆2月の休館日

1・4・12・18・25日

★地下参考図書室には、事典・辞書など各種参考図書があります。参考図書は閲覧のみで貸し出しはしていません。1階のコピー機(白黒1枚10円)をご利用ください。

今月のオススメ!



■アーモンド入りチョコレートのワルツ♪

もり えと 森 絵都

13、14、15歳。きらめく季節は静かに訪れ、ふいに終わる。サティほか三つのピアノの調べにのせて、多感な少年と少女の二度と戻らない「あの頃」に語りかける。

2月の新刊案内

ぜんてら 禅寺モノ語り

みじかよ 短夜の髪

夫婦の散歩道

人生とは勇氣

しょうがの味は熱い

げんゆう そうきゆう 玄侑 宗久

さわだ ふじこ 澤田 富士子

つむら せつこ 津村 節子

こだま きよし 兒玉 清

つなや りさ 綿矢 りさ

講演 絵本に願いを込めて

～『とんことり』ができるまで

子どもたちに愛され続けている絵本『とんことり』。作り手の視点から、絵本に込めた思いを語ります。読み聞かせボランティアや絵本が好きな人など、どうぞご参加ください。



筒井頼子/作
林 明子/絵

▶日時 2月24日(日) 13:30～15:00

▶会場 3階会議室 ▶定員 40人(先着順)

▶講師 作田真知子さん(立教大学講師・元福音館書店「こどものとも」編集長)

▶申し込み 電話または直接図書館へ

町立図書館

☎63-4155

図書館へおごらね

公共施設の利用案内

時開館・営業時間 休2月の休館・休業日 予予約

Public Institution Information

町立湯河原美術館 ☎63-7788

時9:00～16:30 (入館は16:00まで)

休6・13・20・27日

ヘルシープラザ ☎62-1333

時9:00～21:00

休4・18・25日

予2月1日(金)から5月分の団体予約開始

町民体育館 ☎62-1125 (平日)

☎62-1200 (平日以外)

時9:00～21:00

休4・12・18・25日

予2月1日(金)から5月分の団体予約開始

海浜公園テニスコート ☎63-0480

時9:00～16:00

予使用日の2か月前の1日から予約開始

こごめの湯 ☎63-6944

時9:00～21:00

休4・12・18・25日

独歩の湯 ☎64-2326

時10:00～17:00

休28日

総合運動公園 ☎63-2111(都市計画課 内線533)

時9:00～17:00

予使用日の2か月前から予約開始

◆落としたらどうする？◆

作：きのこ



ゆたぼんファイブは湯河原町広報マスコットキャラクターです

気持ちを込めて 一筆入魂

筆を握る手に力が入ります



新年を迎えての第1週。町内の小学校では、新春恒例の書き初め会が開催されました。「字はそのときの気持ちを表すもの。きちんと気持ちを落ち着かせて、魂を込めて一筆一筆ゆっくりと書きましょう。」と指導する先生の声。静まり返った体育館の中で、ゆっくりと自分と向き合う子どもたちの真剣なまなざしが光っていました。そんな吉浜小学校の5年生に今年の目標を聞いてみると、「今年は最上級生になるので、下級生をしっかりリードしていきたい。」とのこと。書き初めの文字以上に力強いコメントで、気持ちが温くなりました。

手作りだこよ 天まで届け!!

1月19日(土)、教育センター駐車場で、新春たこあげ大会が開催されました。大会で使用したたこは、1月8日(火)・9日(水)のたこづくり教室で、青少年指導員の皆さんに教わりながら作った彦一だこ。さらに家に持ち帰って、好きな絵を描いたり、書き初めをしたりして、世界に一つだけのオリジナルだことして会場に戻ってきました。当日はあまり風がなく、参加した親子はたこあげに苦戦しているようでしたが、元気に会場を走り回る子どもたちと、一緒に夢中になって楽しむお父さん、お母さんの声が響く、ほほえましいたこあげ大会でした。



もう少しで上がるよ。がんばれ!!

あかちゃん 写真館



ほそだ いおり
細田 伊織ちゃん(男)
平成24年8月生・宮上
「強くて優しい元気な子に育ってね!!」
(パパ・ママより)



あんどう さくや
安藤 朔弥ちゃん(男)
平成24年7月生・吉浜
「いつまでも笑顔が似合う朔でいてください☆」
(みさこママより)



こやま はるき
小山 陽輝ちゃん(男)
平成24年2月生・城堀
「ねえねと仲良くいっぱい遊ぼうね♡」
(ゆめより)



なかむら かこ
中村 華心ちゃん(女)
平成24年6月生・土肥
「明るい未来を創造してください!土台はパパママがつくるからね(＼＼＃＃)」
(大パパとママより)

●3月号掲載写真募集●

- ◆対象 平成24年3月2日～平成24年10月1日生まれ
- ◆申し込み あかちゃんの名前(ふりがな)、性別、生年月日、保護者名、住所、電話番号、あかちゃんへのメッセージ(20文字以内)と送り主(～より)を記入し、写真を1枚添えて、秘書広報室へ郵送または直接お持ちください。
- ◆締め切り 2月12日(火)
- ※掲載は一人1回、1枚限りです。
- ※写真は返却できません。
- ※応募多数の場合は翌月号への掲載になります。



かとう あやか
加藤 彩夏さん (18)

平成6年、土肥で旅館を営む加藤家の長女として生まれる。同じく春高バレーで全国制覇の経験を持つ父の影響で、小学3年生からバレーボールを始め、湯河原小学校、湯河原中学校を経て、下北沢成徳高等学校へ進学。趣味は食べる。好きなアーティストはEXILE。

春高バレーで 全国制覇!!



1月13日(日)、第65回全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高バレー)の女子決勝戦。マッチポイントを握った下北沢成徳高等学校(東京)が、絶妙な背面トスから強烈なスパイクを決め、次の瞬間、コート上の選手たちは、念願の優勝に喜びを爆発させた。この歓喜の渦の中に彼女はいた。
背番号3、ライトウイングスパイカー・加藤彩夏さん。湯河原生まれ。湯河原育ちの18歳。
「あまりうまく話せないです。」と自信のなさそうな様子は普通の女子高生そのもの。しかし、いざコートにあげれば、スパイクを次々と決め、雄たけびをあげながらコート縦横無尽に駆け巡る。

「高校3年間で最後の大会。1年生の頃から日本一を目指してきたのでうれしいです。」と、少し恥ずかしくように優勝の喜びを語ってくれた。

バレーボールの練習について話を聞くと、「どんなに技術があっても、体が強くないと高校では通用しないので、ウエイトやラン、自体重(腕立て伏せ・腹筋など)のトレーニングに力を入れてきました。」とのこと。練習中の苦しさを思い出したのか、少し苦笑いをしながら話すその表情から、日本一という目標のために、想像を絶する努力を重ねてきたことがうかがえた。

その一方で、「励ましのメールや声援がなかったら、優勝できたかどうか…。みんなの必死の応援が力になりました。」と、支えてくれた人たちへの感謝の言葉も尽きない。

3月までの残された高校生活は、バレーボール部で先輩たちを指導し、卒業後は、スポーツ推薦で入学の決まっている松蔭大学経営文化学部に進学する。将来の夢について尋ねると、「今までバレーボール一筋で、考えている時間がありませんでした。大学在学中にじっくり考えていきたいです。」と語る。

努力と忍耐の末につかみ取った全国制覇という勲章、そして、応援してくれた皆さんへの感謝の気持ちを胸に、加藤さんは人生の新たなスタートを切る。

COFFEE BREAK コーヒーブレイク

▶「人に優しくされたとき、自分の小ささを知りました」。ある歌の一節です。▶今月号の編集を通じて、自分の中の“世界”が広がったように思います。それだけを聞くと、出会いや発見の喜びを連想するかもしれませんが、その過程ではまず、自分の小ささを思い知りました。▶自分も、そして家族にも障がい者のいない私は、障がい者に対して『壁』を持っていたと思います。▶たんぼ作業所を取材する中で、たくさんの人と出会い、お話を伺いました。仕事とはいえ、ズカズカと踏み込んでくる私に、皆さんはとても優しくった。優しさのカチは人それぞれですが、今回出会った皆さんのそれは、とてもストレートで温かい。▶自分の小ささを知った今、逆にすっきりとした気分でもあります。自分が、家族が、いつ障がいを持つかわかりませんし、持たないかもしれない。その中で、自分に何ができるのか、ゆっくり考えていきたいです。(か)



決勝戦でスパイクを決める加藤さん(右から3番目)